

伊豆新聞

伊豆新聞 下田支社
 下田市東本郷2-9-15
 〒415-0035
 電話0558(22)2555
 FAX0558(22)2556
 松崎支局
 電話0558(42)3225
 FAX0558(43)0483

 伊豆新聞本社
 〒414-0054
 伊東市鎌田1290-6
 電話0557(36)1234

 伊豆新聞ニュースサイト
<http://izu-np.co.jp/>

ウニは優れた研究材料

下田市 教委 水産・海洋学講座が開講



ウニから分かる細胞の運命決定の研究結果
 などを聴く市民ら＝下田市民文化会館

下田市教育委員会はこ
 のほど、市民文化会館大
 会議室で本年度の「水産
 ・海洋学講座」を開講し
 た。市民ら約20人が受講

波大の下田臨海実験セン
 ター、県水産技術研究所
 伊豆分場、伊豆海洋自然
 塾の3機関が協力し1回
 ずつ受け持つ。第1回は
 同センターの谷口俊介
 教授が講師を務めた。
 谷口さんによると、体
 が形づくられる仕組みを
 探る学問分野である発生
 生物学では、卵と精子が
 大量に調達できるウニは
 非常に優れた研究材料と
 いう。谷口さんは、細胞
 分裂のどのタイミング
 で、どの位置にある細胞
 が将来的に体のどの部分
 に変わるのか、という細
 胞の運命決定などの研究
 成果を分かりやすく話し
 た。

基礎研究については「明
 日、明後日に役に立つよ
 うなものではない」とし
 ながらも、「基礎なくし
 て将来に役立つような応
 用研究はない。『100
 年後にはどこかで役に立
 つのかも』かもしれない」とい
 う希望を持ちながら日々
 研究に取り組んでいる」と
 と、研究者の考え方を話
 した。

次回は28日午後7時か
 ら同会館で開催。同分場
 の平塚壘一さんを講師に
 招き、「魚の脂肪と健康
 へ。」
 58(23)5055へ。

機能」をテーマに聴く。
 申し込みは27日までに市
 教委生涯学習課へ電05

し、「ウニから学ぶこと」
 をテーマに、研究材料と
 して優れているウニにつ
 いての研究結果や、基礎
 研究に取り組む研究者の
 姿などを聴いた。
 市民に海について幅広
 い知識を身に付けてもら
 おうと、2010年度か
 ら毎年開催。3回で、筑